



次世代食感グミ「グミツェル」をはじめとしたギフトにもぴったりな人気商品を販売 「ヒトツブカンロ」常設店を伊勢丹新宿店にオープン ～いつもの時間をちょっとだけ上質に過ごしていただけるお店に～

カンロ飴やピュレグミなどでおなじみのカンロ株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長 村田 哲也、以下カンロ）は、グミツェルなどで連日大盛況いただいている直営店「ヒトツブカンロ」の常設店を、2026年5月20日（水）より伊勢丹新宿店 本館地下1階にオープンいたします。



《ヒトツブカンロ常設店が伊勢丹新宿店に！ここでしか買えない限定セット商品も登場》

「ヒトツブカンロ」は、カンロが創業100周年を迎えた2012年にオープンしたキャンディショップです。飴をあげる楽しさともう楽しさを作り出したいという気持ちから「ヒトからヒトへ つながるヒトツブ」をコンセプトに、見た目や味だけでなく「音」が楽しめるグミとして、ASMR動画が話題の次世代食感グミ「グミツェル」などを販売しています。

昨今、グミ市場が急拡大する中で、ギフトシーンでもさらにご利用いただきたいという思いから、老舗ながらもトレンドを発信し続けている伊勢丹新宿店に常設店を出店いたします。本年2月にポップアップストアを出店した際には、新たなお客様を含めて多くの方にご来店いただくなど大変ご好評いただきました。

ヒトツブカンロ伊勢丹新宿店は、「A Little Sweeter Time.」をコンセプトに、いつもの時間をちょっとだけ上質に過ごしていただける商品や、お店づくりを目指しています。既存の店舗に比べてギフト商品の品ぞろえを強化し、アメをあげる楽しさともう楽しさを、来てくださるお客様により感じていただける店舗となっております。また、伊勢丹新宿店限定のギフトBOXに詰めたフォーマルな場面からカジュアルな場面まで様々な用途でご利用いただけるセット商品も販売します。大切な人へのギフトはもちろん、自分へのご褒美おやつにもピッタリな商品を取り揃えておりますので、ぜひお立ち寄りください。

■伊勢丹新宿店限定セット（税込 3,601 円）



「ヒトツブカンロ」の人気 NO.1 商品「グミツツエル」をはじめ、もふふわ食感が特徴の「mofuwa」、感謝を伝えるのにぴったりなキャンディ缶「アリガトウの小さな缶」など多彩なヒトツブカンロ商品の詰め合わせを伊勢丹新宿店の限定ギフト BOX（ギフト BOX ネイビー）に詰め込みました。フォーマルな場面はもちろん、カジュアルな場面でもご利用いただけるシンプルさと遊び心が詰まったギフト商品になっています。

<セット内容／5 点>

- ①グミツツエル BOX6 個セット
- ②mofuwaBOX6 個セット
- ③アリガトウの小さな缶
- ④小さなおくりものフルーティボール
- ⑤ギフト BOX ネイビー（税込 350 円）

【ヒトツブカンロ ショップ情報】

<ヒトツブカンロ 原宿店>

営業時間 : 11:00~21:00（施設営業時間に準ずる）

場所 : 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 6-31-21
東急プラザ原宿「ハラカド」1F

TEL : 03-6805-1414

※営業時間は変更の可能性があります

※16 時までのご来店にはオンライン整理券が必要です



<ヒトツブカンロ 伊勢丹新宿店>

開業日 : 2026 年 5 月 20 日（水）

営業時間 : 10:00~20:00（施設営業時間に準ずる）

場所 : 〒160-0022 東京都新宿区新宿 3-14-1
伊勢丹新宿店 本館地下 1 階

※営業時間は変更の可能性があります

※販売方法につきましては、4 月 27 日(月)午前 10 時より、伊勢丹新宿店 特設サイトにてご案内いたします。

https://www.mistore.jp/store/shinjuku/feature/foods/sweets_renewal.html

<ヒトツブカンロ 羽田空港店（ポップアップストア）>

期間 : 2026 年 4 月 8 日（水）～7 月 7 日（火）

営業時間 : 7:00~20:00

場所 : 羽田空港第 1 ターミナル 2 階マーケットプレイス「羽田スタースイーツ」内
住所 : 東京都大田区羽田空港 3 丁目 3-2

<ヒトツブカンロ オンラインショップ>

<https://kanro.jp/pages/hitotubu>

※ヒトツブカンロ グランスタ東京店は、グランスタ東京丸の内坂エリアの一部リニューアル工事に伴い、2026 年 1 月 18 日（日）をもって閉店になりました。

<https://kanro.jp/blogs/hitotubu-news/20251208>

【ヒトツブカンロについて】

「ヒトツブカンロ」はカンロ株式会社が創業 100 周年を迎える 2012 年に JR 東京駅でオープンしたキャンディショップです。コンセプトは「ヒトからヒトへ つながるヒトツブ」。キャンディをあげる楽しさともらう楽しさを作り出し、小さなヒトツブがヒトからヒトへとつながっていくお店を目指しています。

商品開発コンセプトは、雑貨のように気軽に、そして誰かに思わず贈りたくなるキャンディ。ショップ名の「ヒトツブカンロ」には、「ひと粒のキャンディはさりげないけれど、そのひと粒が持つ暮らしに潤いを与えてくれる力を、再認識してもらいたい」という想いを込めました。お店には、新しい美味しさのグミツツエルやピュレショコラティエ、カラフルなパッケージが勢揃いし、オープン時から話題に。グミツツエル、ピュレショコラティエ、フルーティアロマのど飴、どれもヒトツブカンロ誕生時から的人气商品です。2022 年 9 月より、環境を考えたサステナブルなラインとして、「ヒトツブカンロ earth」も展開しています。

《公式 ASMR 動画が 14 万回再生を突破！今、大人気のパリパリ音の次世代食感グミ「グミツツエル」》

「ヒトツブカンロ」の人気 NO.1 商品である「グミツツエル」は、5 年間にもおよぶ試作を繰り返して開発した、外側はパリッと、中はしっとりの焼き菓子のプレツツエル型をイメージした次世代食感グミです。2012 年の発売以来、累計 3,300 万枚以上を販売し、JR 東京駅「グランスタ東京」の東京駅限定 定番手土産 スイーツランキングで上位にランクインしている商品です。

「グミツツエル」のパリパリしっとりとした独特な食感、ASMR の世界でも注目され、YouTube を中心に、さまざまな方がグミツツエルの咀嚼音を撮った動画をアップしています。カンロが公開したグミツツエルの「公式咀嚼音」は、再生回数 14 万 6000 回を突破しています。（※2026 年 3 月 4 日時点）



【ヒトツブカンロ】ASMR ・グミツツエル公式咀嚼音

<https://www.youtube.com/watch?v=uXu8nme1x8E>

■カンロ展開ブランド



■カンロ会社概要

社名 : カンロ株式会社
代表 : 代表取締役社長 村田 哲也
所在地 : 東京都新宿区西新宿 3 丁目 20 番 2 号
東京オペラシティビル 37 階
創業 : 1912 年(大正元年)11 月 10 日
事業内容 : 菓子、食品の製造および販売
上場市場 : 東証スタンダード市場 (証券コード 2216)
URL : コーポレートサイト <https://www.kanro.co.jp/>
KanroPOCKeT <https://kanro.jp/>



当社は 1912 年の創業以来、社名になっている「カンロ飴」を始め、菓子食品業界で初ののど飴となる「健康のど飴」、ミルクフレーバーキャンディ市場売上 No.1 ブランド※「金のミルク」、大人向けグミの先駆けである「ピュレグミ」など、生活者の皆さまから愛される商品を創り続け、成長してまいりました。直営店「ヒトツブカンロ」では、「ヒトからヒトへ つながる ヒトツブ」をコンセプトにキャンディの魅力を発信しております。

2025 年 2 月、「中期経営計画 2030」を策定し、新たに「Kanro Vision 2.0」を定めました。「Kanro Vision 2.0」は、企業パーパス「Sweeten the Future 心がひとつぶ、大きくなる。」の下、ビジョン「Sweet な瞬間を創り続けることで人々と社会に笑顔を。」と 4 つのバリュー「Sweet な瞬間を創造する」「事業基盤を変革する」「未来へ紡ぐ」「創発的な組織の更なる進化」からなり、今後の当社の進む方向性を示したものです。

国内グミ事業を中心に更なる成長を実現するとともに、持続的成長のための事業領域拡大・ビジネスモデル拡張を進め、事業を通じて社会課題の解決に寄与しながら、企業価値を向上させることで、人と社会の持続的な未来に貢献してまいります。

※株式会社インテージ SRI+ ミルクフレーバーキャンディ市場 2024 年 4 月～2025 年 3 月累計販売金額ブランドランキング

■パーパス「Sweeten the Future ～心がひとつぶ、大きくなる。～」

カンロは、2022 年、企業パーパス「Sweeten the Future ～心がひとつぶ、大きくなる。～」を定めました。変化が激しく、先行きが不透明・不確実な時代の中、カンロがこれまで歩んできた道程を確認の上、自分たちの未来への想いを言語化したものです。糖から未来をつくり、糖の力を引き出す事に挑み続けてきたカンロが企業活動の中で培った技術をさらに進化させることで、「心がひとつぶ、大きくなる。」瞬間を積み重ねて人と社会の持続可能な未来に貢献してまいります。